

図書館だより

中央図書館(☎ 22-3059 FAX 22-8141)／あさくら図書館(☎ FAX 52-3434)／はき図書館(☎ FAX 63-3178)／開館時間は各館 10 時～18 時

今月の1冊



図書館司書が毎月おすすめの1冊を紹介します

『どうぶつポーズであそぼうサイ』

■作者…かなざわまゆこ ■出版…KADOKAWA

■所蔵館…中央館・あさくら館・はき館

かわいい動物の絵を通して、災害時の行動が学べる防災士監修の絵本。「へんしん！」と遊びながら、いつの間にか小さい子ども達も地震から命を守るポーズを身につけることができます。お家で、園で、学校で試してみてください。

図書館でボードゲーム(あさくら図書館)

職員がお手伝いしますので、1人から参加OKです。

■日時…8月16日(土)～22日(金)10時～16時

8月16日(土)11時からボードゲームの内容に合わせたおはなし会も開催します。対象は5歳以上の子どもと保護者です。



子どもの読書推進講座「おうちで楽しむふれあい遊び」

おうちでお子さんと楽しめる絵本やふれあい遊びをご紹介します。

■日時…9月6日(土)10時30分～11時30分

■場所…ピーポート甘木 3階 和室

■講師…岡村美栄子さん(元朝倉市子育て支援相談員)

■対象…3歳以下の子どもと保護者 ■定員…10組程度(先着順)

■受付開始…8月5日(火) ① 中央図書館(☎ 22-3059)



▲申込フォーム

成人講座「野菜づくりのコツと裏ワザ」(はき図書館)

毎年人気の講座です。今年はワークショップで発酵液を作ります。

■日時…9月6日(土)14時～15時30分

■場所…らくゆう館 研修室4 ■講師…佐藤圭さん(農山漁村文化協会)

■対象…野菜作りに興味のある成人 ■定員…15人程度(先着順)

■受付開始…8月1日(金) ① はき図書館(☎ 63-3178)



info

毎月23日は
朝倉市子ども読書の日



© 竹宮恵子
朝倉市子どもの読書活動推進ネットワーク

■休館日

【中央・はき】4日・18日・25日(月)

【あさくら】5日・12日・19日・26日(火)

■電子図書館でさらに便利に

電子図書館では、タブレットやスマホ、パソコンから図書館の電子書籍を読むことができます。

24時間365日、図書館が休みの日でも、どこからでも本を借りることができ、音声読み上げなど便利な機能もあります。利用方法など、詳しくは下記をご確認ください。

電子図書館サービス
はこちらから。



最新の情報は図書館
HPでもご確認ください。

図書館では、X(旧
Twitter)でも情報
を配信中。ぜひフォ
ロウを。



@amagilib

ワンコイン
映画

朝倉市自主文化事業



名画上映会「PERFECT DAYS」

東京の渋谷でトイレ清掃員として働く平山(役所広司)の日常を描いたドラマ映画。

■日時…10月19日(日)《午前の部》開場10時～／上映開始10時30分～

《午後の部》開場13時30分～／上映開始14時～

※上映時間124分

■場所…らくゆう館 文化ホール

■チケット…500円(全席自由) ■発売日…8月20日(水)

※未就学児入場不可。託児あり[9月19日(金)までに要予約・1人500円]

■販売場所…ピーポート甘木、朝倉地域生涯学習センター、
らくゆう館 各事務所(8時30分～22時)

① 市文化・生涯学習課(☎ 22-0001)



配給:ヒタース・エント ©2023 MASTER MIND Ltd.

■出演…役所広司、柄本時生、中野有紗 ほか
■監督…ヴィム・ヴェンダース

文化・学習のススメ

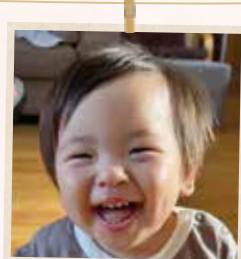
あさくらっこおめでとう



そうすけ
室井 奏助ちゃん
令和6年8月27日生(美奈宜の杜)



りあんめりー
竹下 リアンメリーちゃん
令和6年8月23日生(甘木)



しんた
野崎 晨太ちゃん
令和6年8月8日生(相窪)



ゆま
坂本 結真ちゃん
令和6年8月27日生(中原)



あうのすけ
秋山 桜之介ちゃん
令和6年8月27日生(甘木)



そうま
合原 蒼馬ちゃん
令和6年8月30日生(頼田)



かれん
半田 華蓮ちゃん
令和6年8月17日生(一木)



るか
坂本 琉夏ちゃん
令和5年8月23日生(柿原)



りあ
緒方 莉亜ちゃん
令和5年8月24日生(甘木)



みなと
岩下 みなとちゃん
令和4年8月24日生(柿原)



れい
堀 礼依ちゃん
令和4年8月20日生(来春)



いつき
和地 吉樹ちゃん
令和4年8月19日生(一木)

申込期間 9月生まれ(9月号)の申込は8月8日(金)まで

申込条件 満1～3歳の子どもの対象。定員18人(先着順)。申込多数の場合、満1歳の子どもの優先して掲載します。

申込方法 メール(jinji-kouhou@city.asakura.lg.jp)
写真データを添付し、子どもの氏名(ふりがな)・生年月日・住所・連絡先(保護者氏名)を明記。送信後、市人事秘書課(☎22-1117/平日8時30分～17時15分)へ電話してください。



▲こちらから簡単申込

子育て講座・イベント情報

ママパパ応援セミナー～親子でふれあい、楽しみながら学ぼう～

子育て中、またはこれから赤ちゃんを迎える皆さんを対象に、親子でふれあうアクティビティと講座を組み合わせ、家族で協力して育児をすることの楽しさ、大切さを学びます。育児や子育てに関心のある人ならどなたでも参加できます。

■対象…市内在住または市内に通勤・通学している人

■定員…各回20人程度 ■託児…あり(要予約)

■申込方法…氏名、連絡先、参加人数、託児の要・不要を電話またはメール
問 申 市男女共同参画推進室(☎28-7595 ㊚ danjo@city.asakura.lg.jp)



▲メール申込



【メイン講師】井田真一さん
育児の取得経験あり。現在はフルタイム勤務で子育てサロン「赤ちゃんサロン/ソビビ」を運営。

日時	場所	テーマ	対象児	申込期間
9月13日(土) 10時～12時	ピーポート甘木	・ちびっこ体操遊び ・パパ目線で伝える子育てミニ講座	1歳～3歳程度	8月1日(金)～ 22日(金)
9月20日(土) 10時～12時	ピーポート甘木	・ベビーマッサージ ・ママが楽になる! パパ育児の活用法&妊婦体験	4カ月～1歳半程度	8月1日(金)～ 29日(金)
9月28日(日) 10時～12時	つどいの広場	・子どもの命を守る! 防災のおはなし ・「おじさんビーズや」ビーズキーホルダー作り	6歳まで(未就学児)	8月1日(金)～ 9月5日(金)



つながる子育てアプリあさくらっこ
妊娠・出産、子育てまでサポート
アプリダウンロード▶▶▶



8月の催し

母子健康手帳交付

《市健康課》平日9時～16時 あさくらっこアプリで予約。
《杷木支所》21日(木)9時30分～11時30分 電話で予約。
■持ってくるもの
妊娠届出書、マイナンバーと本人確認ができるものなど



◀「親子健康カレンダー」に年間予定も掲載

子育て応援プログラム

※各教室とも、場所はピーポート甘木保健福祉センターです。参加時には、母子健康手帳が必要です。あさくらっこアプリで予約。

マタニティクラス(母親学級)

妊娠・出産について。
■日時…19日(火)9時30分～12時
※14日(木)までに要予約
■持ってくるもの…筆記具

プレパパママクラス(両親学級)

沐浴、妊婦体験など。
■日時…24日(日)9時15分～12時
※7日(木)までに要予約

もぐもぐ教室

離乳食を始める生後4～6カ月の乳児と保護者の皆さんへ。
■日時…28日(木)10時～12時
■持ってくるもの…筆記具、エプロン、マスク、タオル

すくすく(育児)相談

子どもの成長、母乳、歯みがき、しつけ、トイレなど、ご相談ください。
■日時…20日(水)10時～11時30分
※14日(木)までに要予約
■持ってくるもの…バスタオル1枚
■期日・場所…21日(木)/らくゆう館
※電話で予約
【共通】■持ってくるもの…バスタオル1枚
※母乳相談は別途フェイスタオル3枚持参。

乳幼児健診(対象者にはアプリで通知します)

【甘木朝倉地域の人】 ■場所…ピーポート甘木保健福祉センター

対象	期日	時間
4カ月児(令和7年3月生)	5日(火)	あさくらっこアプリ で予約
10カ月児(令和6年9月生)	6日(水)	
1歳6カ月児(令和6年1月生)	7日(木)	
3歳児(令和4年7月生)	8日(金)	

【杷木地域の人】 ■場所…男女共同参画センターあすみん

対象	期日	時間
4カ月児(令和7年3・4月生)	21日(木)	あさくらっこアプリ で予約
10カ月児(令和6年9・10月生)		
1歳6カ月児(令和6年1・2月生)		
3歳児(令和4年7・8月生)		

問 申 市健康課(☎22-8571)

おはなし会

各図書館で、絵本の読み聞かせのほか、わらべうたを一緒に歌ったり、みんなで手遊びをしたりします。

【中央図書館】

おはなし会(幼児～小学生向け)
■日時…毎週土・日曜日14時～
ぴよぴよおはなし会(0～2歳児向け)
■日時…13日・20日(水)11時30分～

【あさくら図書館】

あかちゃんおはなし会(0～1歳児向け)
■日時…2日(土)11時～
おひさまおはなし会(幼児～小学生向け)
■日時…23日(土)11時～
みんなのおはなし会(幼児～小学生向け)
■日時…9日・30日(土)11時～

【はき図書館】

ひまわりおはなし会(幼児～小学生向け)
■日時…9日(土)11時30分～
わくわくおはなし会(乳幼児向け)
■日時…26日(火)11時～

つどおう 子育て広場

親子が気軽に集い交流したり、育児相談を行ったりしています。詳しい内容や行事などはそれぞれの広場まで。

◆子育てほっとサロン「つどいの広場」
(堤1413)(☎080-6439-1851)

☺生い立つ地域子育て支援センター
(菩提寺606-1)(☎24-5203)

☀ひろにわ地域子育て支援センター
(入地2607-1)(☎080-8352-4178)



▲つどいの広場



▲ひろにわ

Pick Up

さくらんぼリズムと子どもの発達のお話

子どもの身体と心の発達に必要な要素がたくさん入っているリズム遊び“さくらんぼリズム”と一緒に体験しませんか? 後半は心理士さんによる、子どもの発達についてのお話ががあります。動きやすい服装でご参加ください。

■日時…27日(水)10時15分～11時45分

■場所…ひろにわ保育所 ホール

■講師…大坪香織さん(幼稚園教諭)・鎌田怜那さん(心理士)



今月の1枚 #あさくらいふ

しゅっぱつ！ しんこう！！ 撮影日：令和7年4月5日 場所：甘木鉄道甘木駅 撮影者：梶原美由紀さん
電車が好きな息子。しゅっぱ一つ！！と言って指さしていました。



あなたの写真を
掲載してみませんか？

自然や文化など「朝倉の魅力を再発見できる写真」を毎月掲載していきます。皆さんからの情報提供や写真の申込をお待ちしています。

掲載の候補となるのは次の写真です。

- ①Instagramで「#あさくらいふ」「#朝倉市」と付けて投稿された写真
- ②メール(jinji-kouhou@city.asakura.lg.jp)で申込があった写真など

※メール申込の場合、氏名、連絡先、撮影場所・日時、写真に関するコメントを添えて申してください。
※掲載する場合、ご連絡します。



シリーズ
人権

インターネット上の被害者救済制度
「情報流通プラットフォーム対処法」

令和7年4月に施行されたこの法律は、インターネット上における誹謗中傷等の被害防止を目的に作られ、大規模プラットフォーム事業者（略称…PF事業者）に対し、迅速かつ効果的な対応を義務付けました。このPF事業者として、総務大臣により、Google、LINE、ヤフー、Meta、TikTok、X等が指定されています。

インターネット上での権利侵害（誹謗中傷やプライバシー侵害）の対処に関する法律として、「プロバイダ責任制限法」がありました。この法律により、インターネット上の投稿で被害を受けた人は、開示請求や発信者の特定ができます。

しかし、この法律があるにも関わらず、権利侵害情報に関する相談件数は高止まりの状態でした。被害件数も増加傾向であることから、より有効な取り組みとして、プロバイダ責任制限法が改正され、「情報流通プラットフォーム対処法」が施行されました。

ここで、PF事業者者に義務付けられた内容を一部紹介します。

・違法、有害情報の削除申出の窓口や手続き方法を整備して、公表すること。

・削除の申出を受けた時は、権利が不当に侵害されているかどうかについて迅速に調査を行うこと。

・削除の申出を受けた時は、7日以内に申出者に削除するかどうかを通知すること。

・削除基準の策定と公表を行うこと。

これまでインターネット上の投稿で被害を受けた人は、削除依頼や通報をどこにどのように行えば良いかが不明確でした。また、削除する側も基準が抽象的で、どこまで削除をすべきか判断が難しいなどの問題がありました。これらが義務付けられたことにより、その解消が図られます。

しかし、インターネット上に一度流出した情報は削除ができたとしても、完全になくなることはありません。簡単に発言ができてしまうインターネット社会において、発信したことが、「誰か」を傷つけてしまうかもしれないということを常に意識し、一人一人が、ルールやモラルを守る大切が必要です。

問 市人権・同和対策課（☎5211774）

広報文芸



俳句（矢野俊一選）

青田はや風呼ぶ丈となりけり	蛭飼ふ小学校に育つ子ら
甘木 仲山 尚山	甘木 吉澤 孝夫
紫陽花のより鮮やかに眼の術後	己が葉を覆い隠して山法師
牛鶴 長野 京子	比良松 足立 修三
梅雨一日健康クラブへ脳活に	竜のごと木に這い上るかばちや蔓
杷木久喜宮 田中 君子	比良松 野村 信子

川柳（お題「外」）（益永克之選）

外出の時だけうすく紅をさす	外面は良くて家では引き籠る
持丸 小宮 道子	来春 伊藤 佳子
観光地外国人の多いこと	身繕い外見気にし手がかる
菩提寺 北原 妙子	一木 田中 妙子
酷暑でも日傘で凌ぐ外歩き	外食の時胸算用でメニュー決め
荷原 上村 悦子	堤 篠原 明男

【広報文芸応募方法】はがきまたは封書に三句以内（一人一通限り）と住所・氏名・電話番号（連絡の取れる番号）を記載し、8月8日（金）までに直接選者に応募。
応募作品は、未発表・自身の作品に限る。応募の際は、今一度、ご確認ください。

応募は、俳句・川柳のいずれかひとつでお願いします。

■川柳次の題：「水」

【応募先】《俳句》矢野俊一さん（☎83810068 朝倉市甘木192912）
《川柳》益永克之さん（☎83810061 朝倉市菩提寺52312）

女王卑弥呼の徒然日記

深まる朝倉愛

こんにちは。第43代女王卑弥呼の飯田向日葵です。

今年5月から朝倉市の観光大使として活動を始め、就任できたことをとてもうれしく思っています。これまでにない貴重で楽しい経験をたくさんさせていただいています。

初仕事の「どんたく」では、多くの人に声をかけていただき、とてもうれしかったです。私は生まれも育ちも朝倉で、温かい人々や自然豊かなこの地域が大好きです。イベントに出演するたびに、人の優しさに触れ、朝倉への愛情がますます深まっています。また、就任してからは朝倉のこと

をより深く知るようになり、新しい発見に日々ワクワクしています。

まだまだ人前に立つことには慣れず、緊張や戸惑いもありますが、市役所の皆さんと一緒に活動する相手の支えがあり、毎回楽しく取り組むことができています。これからも朝倉の魅力をもっと学び、SNS発信やイベントを通して、たくさんの人に魅力を伝えるために頑張ります。朝倉を好きでいてくださる皆さんのためにも、一つひとつの活動を大切にしていきますので、今後の発信もぜひ楽しみにしてください！

第43代女王卑弥呼
飯田向日葵さん

卑弥呼の活動を紹介するコーナー「女王卑弥呼の徒然日記」。今後も不定期で掲載します。卑弥呼の活動はあさくら観光協会のInstagramをチェック！



▲(上)「博多どんたく港まつり」パレード前のスタンバイで1枚。(下)あさくらマルシェブースで朝倉の特産品をPR。



地域を知り、交流を深める学習会 小学生が環境学習会に参加



生物の特性やダム役割を子どもたちに学んでもらおうと、水資源機構が主催した環境学習会が開催されました。

5月28日には、小石原川ダムで秋月小学校の4年生を対象に開催。ダム上流のピオトープでの自然観察ウォークや植樹、小石原川に生息する魚類の学習などを行った後、鮎の放流を行いました。6月13日には、たかき清流館で三奈木小学校の5年生を対象に開催。今年で3回目となる今回は、寺内ダムの見学、佐田川に生息する魚類の学習、佐田川へヤマメの放流、地域交流のためのカレー作りを行いました。どちらも朝倉市の豊かな水資源に触れる貴重な学習会になりました。

文化はいつも本のそばから「FUK BOOK」開催 地域の書店のこれからを語り合う

6月8日、ナガノインテリアでFUK BOOKが開催されました。これは身近な文化拠点である「まちの本屋さん」の一助にと、ナガノインテリア実行委員会が企画。読書文化を支える福岡県内の書店が集結しました。「地域とともに生きる書店」をテーマに座談会も開催。会場には多くの人が訪れ、「本屋があるまち」の価値があらためて見つめ直されました。

先人たちの想いを乗せて 朝倉の夏の風物詩 三連水車



6月17日、山田堰通水式が行われ、現存する日本最古の実働揚水車で国指定史跡である三連水車群が回り始めました。約230年前に作られた三連水車は、今年が五年に一度の更新の年。ひしゃくなどが新調されました。

三連水車には、地元の幼稚園児や小学生、観光客などたくさんの人が訪れていました。上流の水神社で神事が行われ、山田堰の水門が開かれると、筑後川の水が堀川用水路へ。徐々に水位が上昇し、約20分後に水車はゆっくりと動き出しました。園児たちは、手作りの旗やうちわなどをあおぎながら「がんばれ！がんばれ！」と水車を応援。水車は10月ごろまで稼働し、朝倉の農地を潤します。



麒麟ビール福岡工場と朝倉警察署が連携 朝倉東高校で飲酒運転根絶授業

夏の交通安全県民運動期間中の7月17日、朝倉東高校で、全校生徒480人に向けての飲酒運転根絶授業が行われました。福岡県では、福岡県飲酒運転撲滅運動の推進に関する条例により飲酒運転撲滅活動の教育が義務付けられています。授業を受けた生徒は「飲酒運転の危険性を改めて理解できた」と話し、飲酒運転根絶の意識が高まりました。



平成29年7月九州北部豪雨から8年 あの日を忘れない

記録的豪雨が朝倉を襲った平成29年7月5日から8年。市内ではさまざまな追悼行事が行われました。7月5日10時、市内では追悼のサイレンが鳴り響き、市民が黙とうをささげました。同日、東林田で「追悼の集い」や（一社）Campによる追悼行事が行われ、災害の記憶を風化させまいと紙灯籠に火がともされました。

7月6日には、松末地区で追悼式が行われました。旧松末小を改修し地域の交流拠点として生まれ変わった松末コミュニティセンターには、地域住民など約120人が参列。一人一人白菊を献花し、静かに手を合わせました。訪れた参列者は「災害を風化させず毎年追悼式を行っていただいていることに感謝したい」と話し、8年前のことを思い返していました。



約300年の伝統を誇る甘木祇園山笠 山笠が甘木のまちに活気を

甘木祇園山笠神事は、7月1日の「お汐井とり」に始まり、13日の「子ども樽神輿」が町中を練り歩き、15日には「昇き山笠」が町中を威勢良く引きまわります。元々は、江戸時代、疫病が流行したときに、神輿を造り御神体を遷して町中を練りまわしたことが始まりといわれています。15日の「昇き山笠」では、西流れ・東流れの2つに分かれてスタート。駆けまわる山笠の勇壮さ、響きわたる参加者たちの力強い掛け声が、甘木のまちに活気を与えていました。



江川ダム管理開始から今年で50年 水源地に感謝 江川水源祭開催

6月7日、江川ダムで江川水源祭が行われました。祭典では林市長のあいさつ後、清酒注ぎの式が行われ、豊かな水に恵まれるよう祈りが捧げられました。また、ダムで移転した5つの集落の暮らしを紹介する写真も展示。来場者は、かつての江川谷の風景や人々の生活に思いを馳せ、豊かな水を供給する水源への感謝の気持ちを改めて共有しました。



あさくらびと

地域で話題になっている人や団体、企業などを紹介するシリーズ。

第45弾は、朝倉市親善大使の井本勝幸さん取材しました。

Interview

朝倉市親善大使 **井本勝幸**さん

学生時代から日本国際ボランティアセンターで世界各国の難民支援に関わり、28歳で仏門へ。

2011年からミャンマーの少数民族武装勢力の地域へ入り、2015年のミャンマー政府との全土停戦協定締結に貢献。2012年から旧日本軍兵士の遺骨収集をはじめ。後ろ盾や資金のない状態でも支援活動を続けたことから「ゼロファイター」の異名を持つ。

朝倉市との縁は上浦の報恩寺の副住職に就任したことから。2019年には朝倉市親善大使に就任。現在も日本での活動拠点は朝倉市で、(一社)日本ミャンマー未来会議代表や日本経済大学特命教授などを務める。

農業×仏教

小さい頃からニュースなどを通じて開発途上国支援に興味を持ち、独学で学んでいました。途上国支援に役立つのは農業だと考え、高校卒業後は東京農業大学へ。日本国際ボランティアセンターにも所属し、ソマリアやタイ、カンボジアの難民支援に関わりました。10年程活動を続けるうちに「アジアの人々を救うには仏教が必要」と考え、28歳で出家。立正大学に通いながら池上本門寺で修行し、叔父が運営する報恩寺の副住職に就任しました。

ミャンマーでの支援活動

副住職就任後、仏教徒による支援団体「四方僧伽」を設立。これは仏教用語で「世界中どこでも仏教徒同士助け合いなさい」という意味です。朝倉市とアジア圏を往復し、約20年間の活動で22カ国の仏教国ネットワークが広がりましたが、ここに参加できなかった国がミャンマーでした。

当時、ミャンマー政権の影響で国内は集会所も許されない状況。政府と少数民族武装勢力の対立も顕著でした。さらに、巨大台風が直撃し国内情勢は混乱。ミャンマーの仏教徒仲間から「助けてほしい」と四方僧伽に声がかかりました。当時の政権下では正規ルート

での支援が難しく、タイとの国境付近で食料支援を行いました。しかしこの活動が、付近を統治する少数民族の興味・信頼を得ることにつながりました。少数民族同士の間をさらに強くさせるため「統一民族連邦評議会」を発足。政権も変わり、政府と少数民族との和平の動きがはまりました。私は仲介役として和平協議に参加でき、双方対話を重ねて、ミャンマーの全土停戦協定につながりました。

仏さまの導き 私の使命

和平仲介のお礼として少数民族から旧日本軍兵士の遺骨収集が提案されました。ビルマ戦線で亡くなった旧日本兵が眠るのは少数民族が統治する土地。実際に遺骨を目の当たりにし「日本へ帰すことが僧侶である私の使命」だと感じました。現在一万余の遺骨を発見していますが、ミャンマー国内でクレーターが起き、活動が難しい状態です。これまでさまざまな活動を行い、たどり着いたのが遺骨収集。仏さまの導きだと実感しています。何としても早期に再開し、一人でも多くの旧日本兵を国へ帰したいと思っています。皆さんには少しでも私の活動を知っていただき、お話しする機会をいただけたら幸いです。



ゼロファイター 井本勝幸～これまでの活動～



◀旧日本兵遺骨収集の詳細は、日本ミャンマー未来会議 HPへ

ミャンマーで亡くなった旧日本軍兵士の遺骨 4万5千柱が未帰還。当時を知る現地ミャンマー人の証言などから遺骨収集を進め、これまで3千柱以上を日本へ帰還させる。現在は国内情勢の悪化により、ミャンマーの人道支援を行い、遺骨収集は活動に賛同する現地ミャンマー人の発掘チームが続けている。

